


令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 郡山市立赤木小学校 】

1 実践テーマ	IV
2 実施対象者 (学年・人数)	第5学年 54名 第6学年 36名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (総合的な学習の時間) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	郡山市国際政策課国際交流員 ヨースト・クラルトさんを講師に招き、東京2020における郡山市のホストタウン相手国であるオランダについて学ぶことを通して、国際理解を深め、オリンピック・パラリンピックをきっかけに世界の国々とより仲良くなるとういう意欲をもてるようにする。
5 取組内容	① オランダの歴史や文化について自分で調べる。  子どもたちの調べた「オランダに関するもの」 ② 郡山市国際政策課国際交流員 ヨースト・クラルトさんを講師に招き、東京2020における郡山市のホストタウン相手国であるオランダについて学ぶ。

(1) オランダの場所や地形について



「オランダ」は「低い土地」という意味です

(2) オランダの文化や生活の様子について



「オランダ人」には、いろいろな人種の人々がいます



世界中で愛されるキャラクター「ミッフィー」

オランダの代表的な家庭料理です。



肉がでかい！！

(3) オランダと郡山市の歴史的なつながりについて



郡山市発展の基となった安積疏水を設計したファン・ドールンは、オランダ人です。

(4) 質問・感想発表・お礼の言葉



オランダが、とても身近に感じられるようになりました。いつか行ってみたいです。

6 主な成果

- オランダやオリンピックについて学ぶことを通して、国際理解を深めることができた。「オランダや他の国に行ってみたい」「オリンピックでは、日本以外の国も応援したい」という感想が聞かれるなど、オリンピック・パラリンピックだけでなく世界の国々への関心を高めることができた。
- 自分たちの住んでいる郡山市も、オリンピック・パラリンピックという世界的な大会の一部を担う重要な役割を果たしていることを理解し、郷土に対する誇りを持つことができた。

7 実践において工夫した点(事業の特色)

- 郡山市国際政策課国際交流員 ヨースト・クラルトさんのお話を聞くだけでなく、事前にオランダについて調べたり、わかったことを新聞や作文にまとめて発表したりした。それによって、オリンピック・パラリンピックを通じた国際交流について、自分たちにも関わりのある、身近な出来事としてより具体的に理解することができた。

8 主な課題等

- コロナ禍の中、どうしても十分な時間をとって継続的に活動することは難しく、単発のイベント的な事業になってしまった。

9 来年度以降の実施予定

- オリンピック・パラリンピック教育推進校としての活動は行わないが、引き続き競技体験や「I'm possible」を活用した学習を通して、オリンピック・パラリンピックに対する理解を深められるようにしていきたい。